キャラクター名
伊吹 樹(イブキ　イツキ)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス ノイマン	ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	ヤンチャ盛りな高校生
オプショナル		年齢	16歳	性別	男性
覚醒	無知	衝動	破壊	初期侵食率	31 %
出自	貧乏	経験	力の暴走	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	2	0	0			2
精神	3	1	0			4
社会	2	0	0			2

HP	26
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	2		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転：			芸術：			知識：物質構造	3		情報：UGN	4	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	4	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
インフィニティウェポン		0	3	LV+7		鍔の無い日本刀。
	白兵	8r		27(33)		侵食15
驟雨	白兵	8r		33+8D10		最後25、日本刀で斬りつける。命中で命令し、日本刀からもう1日本刀を作るそれで斬り付ける。また日本刀を作り斬りつける。それを繰り返すだけ。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ:UGN幹部	
コネ:噂好きの友人	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
遺産継承者:祈りの造花	P	N		
安賀 鎮音	P 幸福感	N 嫌気		
雨宮師範	P 尊敬	N 恥辱		
かーちゃん	P 誠意	N 恥辱		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P： 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセ:ノイマン	2	2	メジャー	-	自分	対決		
効果：C-ＬＶ								
コントロールソート	1	2	メジャー	-	-	対決		
効果：［白兵］を【精神】で振る								
インフィニティウェポン	5	3	マイナー	-	-	自動		
効果：〈ＬＶ+7〉攻撃力の白兵武器作成								
ストライクモード	3	6	メジャー	-	-	対決	80	
効果：ダメージダイスに+ＬＶ個								
フェイタルヒット	3	4	オート	-	-	自動	100	
効果：自身のダメージダイスに+ＬＶ個、ラウンド1回								
咎人の剣	3	4	メジャー	武器	-	対決	リミット	
効果：攻撃力+［ＬＶ×5］								
砂の加護	3	3	オート	視界	単体	自動		
効果：判定ダイス+［ＬＶ+1］								
スーパーランナー	1	1	マイナー	-	-	自動		
効果：移動距離にＬＶ×5m加算								
構造看破	1							
効果：								
万能器具	1							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「かめはめ波は打てねーし時間停止なんぞどうやってもできねーし腕が伸ばせるゴム人間でもねーし超スピードも超パワーも何もねーよ。強いて言やー刀剣(コイツ)が使えるだけ。生憎できねーこと尽くしの地味な能力よ。」
「そんでも」
「テメーをぶっ倒すことはできる。」

刀を作り出し、振るう。ただそれだけの戦闘スタイルを取る。絵面はめっちゃ地味。
でも性格はどっちかってーと派手。元ヤン。ヤンチャでいい加減で心優しい。ノイマン詐欺(思考能力よりも、観察眼と学習、記憶能力に長けている。)。

山梨県出身。貧乏な家の生まれであり、自身の家の食費を浮かすために山に入って食物を探す幼少を送る。あだ名は「イブキザル」。結果小3にしてグレた。
ある日山の中へ入ると、『神隠し』に遭う。豪奢な家屋の中に興味を持って入ってしまう。そしてその家屋を出て山を降りると49日が過ぎていた。さらに髪色が浅紫色に変色していた。
そしてこの行方不明を機に頭が異常に良くなった。夜逃げイブキザルと言ってきた奴の蹴りをいなし鳩尾に一発叩き込むことができた。ここから力には力をの荒んだ毎日を送ることに。
しかし荒れに荒れた生活はUGNの介入が入り半ば強制的に終息した。
些細なことで破壊衝動を抑えきれず暴走する。手当たり次第暴れ回り校舎を半壊させるに至る。それをとあるエージェントが抑え、その後そのエージェントの保護下に置かれる。もう少しで帰ってこれなくなってしまう、ジャームとなってしまう状況だったところを止めてもらい、赤の他人である自らを育成するそのエージェントにとても懐くようになる。「いつか彼のように最悪の事態が起こる前に止められることがしたい」と考えるようになり、チルドレンとして活動。一方で彼を止め育てた恩人の雨宮師範のもとで修行中でもある。